



令和3年3月期 第2四半期決算短信 日本基準〕連結)

令和2年10月29日

上場会社名 株式会社グローセル
コード番号 9995 URL <https://www.gbseico.jp/>

上場取引所 東

代表者 役職名) 取締役社長

氏名) 石井 仁

問合せ先責任者 役職名) 取締役副社長

氏名) 上野 武史

TEL 03-6275-0600

四半期報告書提出予定日 令和2年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から決算説明の動画配信を予定)

百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第2四半期の連結業績 令和2年4月1日~ 令和2年9月30日)

(1) 連結経営成績 累計)

%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第2四半期	26,907	△24.3	△504	—	△457	—	△392	—
2年3月期第2四半期	35,541	△12.2	△39	—	19	△97.3	1	△99.6

注) 包括利益 3年3月期第2四半期 △323百万円 (←%) 2年3月期第2四半期 △200百万円 (←%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第2四半期	△16.26	—
2年3月期第2四半期	0.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第2四半期	32,438	21,959	67.7	906.22
2年3月期	32,061	22,550	70.3	934.79

参考) 自己資本 3年3月期第2四半期 21,959百万円 2年3月期 22,550百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
3年3月期	—	0.00	—	—	—
3年3月期 予想)	—	—	—	12.00	12.00

注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の連結業績予想 令和2年4月1日~ 令和3年3月31日)

令和3年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が当社グループ全般に及んでおり、現段階において合理的に算定することが困難であるため引き続き未定としております。今後、業績予想が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更 会計上の見積りの変更 修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年3月期2Q	26,426,800 株	2年3月期	26,426,800 株
② 期末自己株式数	3年3月期2Q	2,194,385 株	2年3月期	2,303,296 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年3月期2Q	24,161,753 株	2年3月期2Q	23,951,215 株

期末自己株式数には ESOP 信託分（3年3月期2Q 1,821,060株、2年3月期1,930,020株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を現段階において適正かつ合理的に算出することが困難であるため、引き続き未定としております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。なお、詳細につきましては、添付資料 P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 ③ 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について）

当社は、アナリスト向け説明会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止することにいたしました。令和2年11月中旬旬に決算説明動画・資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の経済環境は、中国での経済活動に回復が見られるものの、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大から経済活動が制限され、世界景気は極めて厳しい状況となりました。

半導体市場におきましては、引き続き5G関連及びデータセンター向けメモリの需要拡大により2020年8月の世界半導体売上高は前年同月比4.9%増となり、2020年2月から7ヵ月連続で前年同月実績を上回っております。

しかしながら当社主要販売先である自動車分野、産業分野におきましては、引き続き新型コロナウイルスの影響により自動車分野は2020年度第2四半期の国内新車販売台数が前年同期比14.6%減となり第1四半期（同31.8%減）より改善はしたものの苦戦が続いております。産業分野は2020年8月のインバータ・サーボモータ等の産業用汎用電気機器の出荷金額は前年同月比15.2%減となり、2018年6月から27ヵ月連続で前年実績を下回っております。

このような環境の下、当第2四半期連結累計期間は、品目別売上高では集積回路はマイコン・ロジックICが産業・自動車分野を中心に減少、リニアが自動車分野での減少により前年同期比6,711百万円減（27.6%減）の17,642百万円、半導体素子はパワーデバイスが自動車分野等での減少により、同1,070百万円減（18.7%減）の4,645百万円、表示デバイスは民生分野等での減少により、同221百万円減（26.0%減）の630百万円、その他はEMS、高感度ひずみセンサー（STREAL）が増加となったもののパーツ、開発等が減少し、同629百万円減（13.6%減）の3,989百万円となりました。その結果、売上高は同8,633百万円減（24.3%減）の26,907百万円となりました。

売上原価は前年同期比8,031百万円減（24.8%減）の24,387百万円。売上高に対する売上原価の比率は、高感度ひずみセンサー（STREAL）売上比率増加等により、前年同期に比べ0.6ポイント減少し90.6%となっており、売上総利益は同601百万円減（19.3%減）の2,520百万円となり売上高に対する売上総利益の比率は前年同期に比べ0.6ポイント増加し9.4%となっております。

販売費及び一般管理費は、総人件費の減少と新型コロナウイルスの影響による移動制限により旅費交通費・交際費の減少等により、前年同期比137百万円減（4.4%減）の3,024百万円となりましたが、売上総利益の減少の結果、営業損失504百万円（前年同期は営業損失39百万円）、経常損失457百万円（前年同期は経常利益19百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失392百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1百万円）となりました。

連結業績の推移

(単位：百万円)

	令和2年3月期				令和3年3月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
売上高	17,551	17,989	16,991	16,131	13,040	13,867
営業利益又は営業損失（△）	△106	66	△27	5	△279	△224
経常利益又は経常損失（△）	△28	47	△21	8	△259	△198

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産は、前連結会計年度末に比べて377百万円増加し32,438百万円となりました。

これは、主として受取手形及び売掛金が1,475百万円減少し、現金及び預金が1,284百万円減少したものの、商品及び製品が2,657百万円増加し、投資有価証券が221百万円増加し、繰延税金資産が192百万円増加したこと等によります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて967百万円増加し10,478百万円となりました。

これは、主として買掛金が1,182百万円減少したものの、短期借入金が2,310百万円増加したこと等によります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて590百万円減少し21,959百万円となりました。

これは、主としてその他有価証券評価差額金が141百万円増加したものの、利益剰余金が705百万円減少したこと等によります。

これにより自己資本比率は67.7%となり、時価ベースの自己資本比率は31.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が当社グループ全般に及んでおり、現段階において合理的に算出することが困難であるため引続き未定とさせていただきます。今後、業績予想が可能となった時点で速やかに公表致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,009	3,725
受取手形及び売掛金	11,720	10,245
電子記録債権	1,355	1,177
商品及び製品	9,430	12,087
原材料	-	25
仕掛品	0	0
その他	250	508
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	27,764	27,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,031	1,030
減価償却累計額	△805	△813
建物及び構築物（純額）	225	216
工具、器具及び備品	193	194
減価償却累計額	△163	△169
工具、器具及び備品（純額）	30	24
土地	1,266	1,266
リース資産	68	99
減価償却累計額	△34	△51
リース資産（純額）	33	48
有形固定資産合計	1,556	1,556
無形固定資産		
ソフトウェア	117	128
その他	31	30
無形固定資産合計	149	158
投資その他の資産		
投資有価証券	1,335	1,556
繰延税金資産	217	410
その他	1,059	1,007
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	2,591	2,954
固定資産合計	4,297	4,669
資産合計	32,061	32,438

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和2年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,804	4,622
短期借入金	1,531	3,842
未払法人税等	63	52
その他	1,037	853
流動負債合計	8,437	9,370
固定負債		
長期借入金	404	352
退職給付に係る負債	324	327
役員退職慰労引当金	0	0
株式給付引当金	81	118
繰延税金負債	3	1
その他	258	306
固定負債合計	1,073	1,108
負債合計	9,511	10,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,042	5,042
資本剰余金	4,720	4,720
利益剰余金	13,864	13,158
自己株式	△1,011	△966
株主資本合計	22,615	21,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△329	△188
為替換算調整勘定	268	194
退職給付に係る調整累計額	△2	△1
その他の包括利益累計額合計	△64	4
純資産合計	22,550	21,959
負債純資産合計	32,061	32,438

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年9月30日)
売上高	35,541	26,907
売上原価	32,418	24,387
売上総利益	3,122	2,520
販売費及び一般管理費	3,162	3,024
営業損失(△)	△39	△504
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	39	25
販売手数料	23	27
受取派遣料	14	21
その他	31	83
営業外収益合計	115	162
営業外費用		
支払利息	28	26
債権売却損	12	8
シンジケートローン手数料	0	18
為替差損	10	56
その他	4	7
営業外費用合計	56	116
経常利益又は経常損失(△)	19	△457
特別損失		
貸倒引当金繰入額	0	-
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	-	105
会員権評価損	2	-
特別損失合計	2	105
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16	△563
法人税、住民税及び事業税	71	41
法人税等調整額	△56	△211
法人税等合計	15	△170
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1	△392
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	141
為替換算調整勘定	△96	△73
退職給付に係る調整額	△2	1
その他の包括利益合計	△202	69
四半期包括利益	△200	△323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△200	△323

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。